

C-4 衣服保温力における袖の長さの影響についての一考察

神戸大教育 稲垣和子

目的 演者は長年衣服の最も本質的な目的である気候調節の中で、最大の要因である衣服保温力に関する実験を行なってきたが、先年成人女子の標準的服装の保温力につきその推定に役立つべく実験を試みた。その際有風時におけるブラウスの袖の長さによる保温力の違いについて実験を行ない若干の成績を得たので報告する。

方法 実験は人工気候室のほぼ中央に等身大銅製模型人体を立脚位とし、それに供試衣服を着用せしめ、中等気温、有風無風の環境のもとに精密電位差計と銅コンスタンタン熱電対により、各々の衣服の保温力を測定した。

結果 上肢部平均表面温度では、有風時長袖の保温効果の大きいことが認められたが、Iclは、上肢部以外の要素が加わる為、無風時に比し有風時における袖の長さの違いによる保温効果はみられないという結論を得た。